

「近所で手を取り合って助け合い」町会・自治会に加入しましょう

君の行動を讃えたいー福生市善行少年表彰ー



平成 28 年度の善行少年表彰が 10 月 29 日に行われ、24 名 7 団体の方々が表彰されました。これは青少年の模範となるような行為を福生市青少年問題協議会が表彰するもので、会長である加藤市長から被表彰者に表彰状が手渡されました。

〈被表彰者と表彰理由（順不同、敬称略）〉

畢一朗（公共生活への貢献）、中嶋さわ子（公共生活への貢献）、鈴木友萌（公共生活への貢献）、石川智也（隣人愛）、伊藤律（公共生活への貢献）、金田晃輝（環境美化・個人生活の徳行）、関根彩夏（公共生活への貢献・隣人愛）、北條未結（公共生活への貢献）、高橋侑己（隣人愛）、寺田志穂（隣人愛）、岡部彩花（公共生活への貢献）、

共生活への貢献）、森谷亮太（公共生活への貢献）、石川楓（公共生活への貢献）、有田龍之介（公共生活への貢献）、福生市立福生第六小学校音楽クラブ（公共生活への貢献）、菊地凌太（公共生活への貢献）、伊藤愛美（公共生活への貢献）、菅井栞里（公共生活への貢献）、福生市立福生第一中学校生徒会本部役員（公共生活への貢献）、福生市立福生第一中学校吹奏楽部（公共生活への貢献）、木谷光希（隣人愛）、木村友美（隣人愛）、福生市立福生第二中学校美化委員会（公共生活への貢献・環境美化）、田村蓮（公共生活への貢献）、福生市立福生第三中学校生徒会本部役員（公共生活への貢献）、福生市立福生第三中学校吹奏楽部（公共生活への貢献・社会福祉）、小田萌々香（公共生活への貢献・防火・社会福祉）、加藤咲良（人命救助）、矢野結珠（人命救助）、東京都立多摩工業高等学校 JRC 部（社会福祉）

【問合せ】子ども育成課 子ども育成係 ☎ 551・1733

この想いを君に～第 23 回福生市青少年の意見発表大会～



10 月 29 日に「青少年の意見発表大会」が開催され、中学生・高校生が日ごろ考えていることや体験などを発表しました。福生第一中学校 2 年の水野翠子さん、福生第二中学校 2 年の天早朱里さん、福生第三中学校 2 年の永徳柚花さんの司会進行で、応募者の中から選ばれた中学生 8 人・高校生 7 人の発表者が、真っ直ぐな意見を熱心に語ってくれました。

〈発表者と発表主題（発表順、敬称略）〉
石井涼音「『普通』という壁」、菊池茉莉「子どもを見守ってきて」、青戸奈琉「健全者と障がい者」、森栄太郎「スマートフォンがもたらす弊害」、福本涼加「報道の自由とプライバシー」、橋本未奈美「備え」、卯月琳久「いじめを無くすために」、檀美香「店員にとっての『神様』とは」、田村果穂「『戦争』というたった二文字で終わらせてはいけない」、柴田百宝「流行にのって」、山中康介「東日本大震災」、牧野菜都「勉強の大切さ」、川井美結「ユニセフ募金」、殿村有紀「本当のうれしさ」、浅見那奈子「家族の素晴らしさ」

【問合せ】子ども育成課 子ども育成係 ☎ 551・1733

各種検診のお知らせ

①胃・肺がん検診（2月）

原則としてセットでお申し込みください。
【日時】2月13日(月)午前9時～正午
【場所】保健センター
【対象】市内在住の35歳以上の方（平成28年4月1日現在）
【定員】80人（定員を超えた場合は抽選）
【検診方法】検診車による集団検診。バリウム投与・胃間接撮影。胸部X線直接撮影。喀痰検査(必要な方のみ)
◆次の方は受診できません
・1年以内に胃・肺を手術した方
・現在、胃・肺または十二指腸を治療中または経過観察中の方
・胃・肺の検査を受診後、1年を経過しない方
・妊娠中の方
・その他病気を治療中の方
◆次の方は申込み前に保健センターへご連絡ください
・1年以内に手術（胃・肺に限らず）をした方
※当日の問診結果によっては検診が受診できない場合があります。
②骨密度測定健診（2月）
対象年齢にご注意ください。
【期間】2月1日(水)～28日(火)
【場所】市内指定医療機関
【対象】市内在住で40・45・50・55・60・65・

70歳の女性（年齢は平成28年4月1日現在）
【定員】約100人（定員を超えた場合は抽選）
【健診方法】医療機関による個別健診。X線による第2中手骨密度測定
③子宮頸がん検診（2月）
2年に一度は子宮頸がん検診を受けましょう。
【期間】2月1日(水)～28日(火)
【場所】市内指定医療機関
【対象】市内在住の20歳以上（年齢は平成28年4月1日現在）の女性で、平成27年度に子宮頸がん検診を受診していない方
◆次のような方はご注意ください
・子宮の手術を受けたことがある方は事前に主治医にご相談ください。全摘出の手術を受けられた方は受診できません。
・妊娠中の方は、受診できない場合があります。※必要に応じて、子宮体部まで検査が進むことがあります。
【定員】約200人（定員を超えた場合は抽選）
【検診方法】医療機関による個別検診。細胞採取と細胞検査
④乳がん検診（2月）
2年に一度は乳がん検診を受けましょう。
【期間】2月1日(水)～28日(火)
【場所】市内指定医療機関
【対象】市内在住の40歳以上（年齢は平成28年4月1日現在）の女性で、平成27年度に乳がん検診を受診していない方

◆次のような方は受診できない可能性がありますので、お申し込みの前に保健センターへご連絡ください
・ペースメーカーやICDポートなどの医療器具を装着している方
・豊胸手術を受けた方
・肋骨骨折や肋骨にひびが入っている方
・授乳中の方
・妊娠している方、またはその可能性がある方
【定員】約100人（定員を超えた場合は抽選）
【検診方法】医療機関による個別検診。マンモグラフィ（乳房X線撮影）と視触診
【費用】1,600円※生活保護受給者は、生活保護法適用証明書を指定医療機関に提出していただくで全額無料で受診できます。
〈①～④共通〉
【申込み】1月6日(金)までに市ホームページから電子申請（1月6日(金)午後11時59分まで）または、往復はがき（当日消印有効）でお申し込みください。
【往復はがきの書き方】
〈往信・表〉〒197-0011 福生市福生 2125 番地 3 福生市保健センター
〈往信・裏〉①住所②氏名③生年月日④年齢⑤電話番号⑥希望検（健）診名
〈返信・表〉ご自分の住所・氏名
〈返信・裏〉無記入
※往復はがき1枚につき1人1検診の申込みです。記載内容に不備があると受診できません。
【問合せ】保健センター ☎ 552・0061

思春期講演会「思春期の子どもを心で理解しよう」
私の気持ちを分かろうよ」
子ども達が思春期に入ると口をきかなくなったり、反抗的になったりして、子どもの心の中が分かりづらく、周囲も戸惑うものです。しかし、思春期は実はその後の人生においても大きな意味を持ちます。
子ども達が自分に自信を持ち、前向きに大人へとステップアップができるように、子どもへの言葉かけ、接し方、距離のとり方など、この時期だからこそ必要なことを一緒に学んでみませんか？

【日時】1月21日(土)午前10時～正午
【場所】市役所第一棟2階第一二会議室
【対象】小学校高学年または中学生の子をもつ保護者、その年代に関わる関係機関の方および今回のテーマに関心のある方
【定員】先着50人(予約制)
【講師】笠原麻里氏(駒木野病院児童精神科診療部長)
【申込み】12月16日(金)から保健センター ☎ 552・0061へ。

書士が相談に応じます。
【日時】1月12日(木)午後2時～4時
【場所】福祉センター相談室
【対象】高齢者・障害者やその家族など
【定員】先着3人(予約制)
※初めての方のみで、相談内容は秘密厳守
【申込み】12月19日(月)から社会福祉協議会・成年後見センター 福生 ☎ 552・5027へ。

▼年末年始の過ごし方
忘年会、クリスマス、新年会といった楽しい行事が続く時期になりました。日ごろ、規則正しい生活を送られていない方でも、カロリーの高い食事や過度の飲酒、運動不足が続いてしまっている。睡眠不足やストレスもさまざまな病気を引き起こす要因になるので、お正月はおせち料理やお酒がすすみ、つい食べ過ぎてしまいがちですが、胃腸、肝臓に負担がかからないよう、腹八分目を目安にしましょう。また、好きな物しか食べず、野菜摂取量やミネラルが不足しないよう、大豆や海藻類などもバランスよく摂っていきましょう。
【問合せ】保健センター ☎ 552・0061

成年後見制度相談

成年後見制度を利用したいが、どうしたらよいかわからないときなどに、司法

健康コーナー